

6/23

6・22根本行動演会・反革フル策動Boxへ のフワロ=中核派による襲撃を糾弾する▼

反革フル策動によって自らの危険をのりきらんとするフワロ=中核派

の暴力に鉄槌を加えよ!

6月22日、中核派の自己膨胀感を促進し、保守派の自己膨胀感を促進し、教育問題の実効的推進をひきつけて強化しよう!

マル学園革フル派

京大地方委員会

京大連関西委員会

立命
京大
立命
京大
マルクス思想研究会

全関西のヨウモ友諸君。

我々は、京大バリケード内にあけるフワロ=中核派の犯罪的行為を怒りをもって明らかにし、断乎たる鉄槌を浴びせる」とこゝに宣言する!

フワロ=中核派による集会破壊、テロ、リーチ、セイ盗行等を糾弾する!

京大マル思想、立命社研主催の根本仁(テーマ)記念会を開始した直後、鉄パイ方で武装した約20名の中核派が突如として襲撃し、それに抗議する友人に暴行を加え、となりの革マル派BOXにいた2名の友人をおどきかくり、意訟を矢張て倒れてからも机の上にのせ、全身を乱打するというリンクを加え、一名に頭部イ骨折を含むヒン死の重傷を与えたのである。へまだ病院で血を吐き絶命。

それだけではない。記念会に使っていたテーブレコーダーをうまい去り、器物をメチャクチャに破壊するなどいう等に当たるのである。

それだけではない。BOXと集会場にあるカバンをとり上げ、中味をこらべ、住所録、手帳類を探し、又書物をうほうとういう行為に当たるのである。

なんらの道義的理由もなくこの襲撃は、しかし、京大、立命の指揮員メンバーにひきいられ、竜谷大からも刃負してしまったことから、きりめて予定計画的に、一部の陣頭指揮のもとになされたこの襲撃の狙いは、オーナーに、我々の中心曲メンバーに肉体ダメージを与える活動を不可能にすることであり、ヤニに、住所録などの他のセイ盗があり、次に京大バリケード内からの排除である。

我々に対するかゝるハレニチ攻撃は、彼らの自らのじり貧化と内部危機の深刻化進行と、我々の斗争への限りない恐怖を自己曝露しているのであつて、このような盲目的は全く無意味であることを我々の斗争の一層の前進によつて思はざる知らせであるであろう。

4・28斗争を「首謀官邸を武装占拠し、日本革命への突破口にせよ」という方針のもとに、実は銀座で群衆をタテに残初隊と鬼コツコを垂じた中核派は、70年安保斗争を斗争者にとってさけとおろすことの出来ない愛知外相訪米阻止東田現地斗争を完全に放棄せざるを得なかつたのであり、こゝに示されてゐる彼らの「セイ革命主義、極左首謀主義の路線の完全なる破灭」、それを曉き、のうこえて十つて北大へうらへ

彼ら中級派がひしにトキ支綱士をさうじようとも
決しておじとくめえぬいのである。其處、我々へ
の義理を搞陣じた、米ズのH、A、F、O、立命
のD、Cらが必死になつて我々の力パンをひつく
は取じてオルタ・メーントなどを擧げてゐるが、
吾にも心うねりコツケイの代物を發づしか。
だがるかし、彼らの行為が巖どひ廢されても
のざある以上、我々は「マクロ」中級派に付し、
次のことを断ずとして要要求し、あらゆる手段を使
ふこ実現するであらうことを宣言する。

捨てておまえおまえ
おまえおまえおまえ

長らが、何ものかべて
スル一類、テ、又レコトタ一體の取扱

萬葉集

重文を蒙ります。又口口口口
依頼

彼らは我々への襲撃に际して同様の空襲をされ
て我々にぶつからせようとしての「革マルはノ、
18-19年争とヨリぬかつた」の「早太の本部瓦鎧
に被石こなし」⑤「無大で黒頭銀ストに反対した」

中核派の反對的意見以外の何もので

まさにが、改組外王×的下マ宣伝とケチツケを
今日行はう書道には、「4・28武装蜂起」のパ
クタあり、その向「調整」してき下はすが、6
で因生開通でじいぐ一五の矢らさの効員といつ
リ負代という彼らの危機であるのだ。その根柢に
ある彼らの諸義の破灭を我々は曝き出し、それそ
のりこえてう、31羽田現地斗争、6、9、6、
をヨツてき下。すなむち、マクロリ中核派の官僚
どもは、起主觀主メ泊に「革命情セド」と信ひ
み、それに現実を近づけるために労作者も学生
も高校生も量的拡大のために全く区別なく下部
労家を「軍團」化し、彼らを「革命をめざす人
集団」としてを租土せんとする反革命集團との北摺
きりまる激突の展開過程レーハこの大激刃ーーと
れは胸のすくふうな進撃と耐えがたひまでの肉搏
との息々まるふうな敵移の過程レを演じるアクシ
ョン。ドラマの役者にして上は、彼らを「精神性」
として投入し商業までコニビ満じて「社会回覧」
たじ「革命情セドの人為的ネッ造をめざし、矢下
ヨギーと云々手上げの「宣伝・煽動」を「前進」
紙上や講演会などとくりひろば、「軍團」の自己
増殖をはからんがために下部労家に「激勵期」に
おける行動原理上沿ら内訓戒をたれるのである。
こうした腐敗を曝露し、ヨツてき下我々に対す
「反革命マル革効レ」に對し、我々はこれを斬立と
て粉碎し、彼らの自己崩壊を促し、反日保・辻争
争と、安民生活改善・佐原自民党政打仕をひ
きて斗し抜くであらう。

「自己啓発作用」によるものには、在保教的
日本帝大生の天下へかいの展望をみいたさんとした
のである。しかし、この破壊は、2、4年級斗争
の敗北」という事態に当然にもなるのである。(1)
これまで、ひとにぎりの脱セクトの犠牲行うと社
青園獨裁派系は早大本部封鎖を行なつていたがれ
ども、全学連系学生反の学籍管理制度の完全獲得
のヨイの庄化的促進によつてますべく独立行動して
いたのであつて、その現実を、全学連系学生の
暴力的抗辯によって打開せんとした最初の一
これが14日の争態にせねらひの日。そして現在、
一文、二文、社会学部を先頭に無期限ストを庄化